

糖尿病透析患者における basal bolus 療法 (BB) からインスリンデ  
グルデク (IDeg) + リラグルチド (Lira) 併用 (IDeg+Lira) への変  
更 - CGM (皮下連続式グルコース測定) による評価

長崎腎病院 長崎腎クリニック

○船越哲 中島さゆり 小嶺真耶 矢野未来 江藤りか 佐々木修 澤瀬健次  
一ノ瀬浩 李嘉明 橋口純一郎 原田孝司

**【目的】**

血液透析患者における IDeg と Lira の併用効果を検討する。

**【対象・方法】**

当院の外来血液透析患者で、IDeg を含む BB を施行している 6 名を、IDeg 調整にて低血糖を回避しながら超速効型インスリンを Lira0.6-0.9mg に置き換え IDeg+Lira とし、CGM にて血糖変動を評価した。

**【結果】**

血糖変動の指標である MAGE 値は、BB の透析日 (HD) で  $108 \pm 31 \text{ mg/dL}$  ・非透析日 (非 HD) で  $124 \pm 41 \text{ mg/dL}$  であったが、IDeg+Lira ではそれぞれ  $68 \pm 22 \text{ mg/dL}$  ・ $52 \pm 33 \text{ mg/dL}$  と有意に低下した。また、IDeg+Lira において低血糖は認めなかった。

**【考案】**

今回の検討では IDeg+Lira は BB に比べて血糖変動を安定させる可能性が示唆された。